

# 名前から引く索引

## 数字／アルファベット

ACアダプタ	18
au ICカード	17, 83
au Media Tuner	97
au one トップ	62
auお客さまサポート	63
auのネットワークサービス	76
Bluetooth®	111
Cメール	58
EZ FeliCa	74
EZweb	62
EZアプリ	73
EZチャンネルプラス／EZチャンネル	67
EZナビ	70
EZニュースEX	68
EZパスワード	80
Eメール	50
Eメール・EZwebの初期設定	21
FeliCaマーク	17, 74
LISMO	92
LISMO Port	92
LISMO WAVE	94
microSDメモ리카ード	24, 25, 102
PCサイトビューアー	75

PIN1コード	80, 116
PINコード	80
PINロック解除コード	80
SAR	139
SSL/TLS	62
Wi-Fi WIN	84

## あ

アイコン	26, 27
アドレス帳	43
アフターサービス	137
アラーム	108
暗証番号	80
安心ナビ	71
安心ロック	15
安全上のご注意	118
いつでも位置確認	71
イルミネーション	20
英字入力	33
絵文字入力	35
エリア設定	81
遠隔ロック	14
お気に入りリスト	66
おサイフケータイ® (EZ FeliCa)	74
オリジナルマナー	40
お留守番サービス	77
オンラインマニュアル	12

## か

海外でのご利用	81, 82
---------	--------

ガイド機能	106
外部接続端子	17
顔文字入力	35
各部の名称と機能	16
カチャブル	5
カメラ	86
カレンダー	109
簡易留守メモ	41, 42
漢字入力	34
キー操作	31
記号入力	35
機能設定	112
緊急地震速報	61
クイックアクセスメニュー	29
グローバルパスポートCDMA	81
グローバルパスポートGSM	82
ケータイアップデート	117
ケータイアレンジ	110
ケータイ探せて安心サービス	15
検索ウィンドウ	69
故障とお考えになる前に	135

## さ

災害用伝言板サービス	13
サイレントマナー	40
三者通話サービス	76
ジャンプメール	5
充電	9, 18
受信ボックス	56, 60

受話口.....	17
仕様.....	139
署名PINコード.....	80
スケジュール.....	109
赤外線通信.....	48
セキュリティPINコード.....	80
送信ボックス.....	56、60
送話口.....	17

## た

卓上ホルダ.....	18
タスク切替メニュー.....	29
着信.....	38
着信音.....	113
着信拒否.....	12
着信転送サービス.....	78
着信履歴.....	39
通常マナー.....	40
通知アイコン.....	30
通話明細分計サービス.....	76
データ通信サービス.....	76
データフォルダ.....	100
デコレーションアニメ.....	54
デコレーション絵文字入力.....	35
デコレーションメール.....	52
テレビ電話.....	37
テレビ録画.....	99
テレビ(ワンセグ).....	97
天気予報.....	64

電源.....	20
電池パック.....	9、22、23
電話.....	36
ドライブ.....	40

## な

ナビパスワード.....	71、80
乗換検索.....	65

## は

バックアップ.....	105
発信.....	36
発信番号表示サービス.....	79
発信履歴.....	39
番号通知リクエストサービス.....	79
ハンドミラー.....	5
ビジュアルランチャー.....	28
フェイク着信.....	107
フォト撮影.....	87
フォトビューアー.....	89
プレミアムEZパスワード.....	80
プロフィール.....	47
防水.....	10、131

## ま

マイク.....	17
待受画面.....	26、31、114
待受ショートカット.....	30
待ちうた.....	76
マナーモード.....	40

ムービー録画.....	91
迷惑電話撃退サービス.....	76
迷惑メール.....	57
迷惑メールフィルター.....	57
メインメニュー.....	28
文字入力.....	33

## や

ユーザー設定アイコン.....	30
よく使うメニュー.....	29

## ら

料金照会.....	13
レシーバー.....	17
連続通話時間.....	139
連続待受時間.....	139
ロックNo.....	80、115

## わ

割込通話サービス.....	76
---------------	----

# 目的から引く索引

## Wi-Fi WINを利用する

アクセスポイントとの接続を切る .....	85
アクセスポイントに接続する .....	84
アクセスポイントを登録する .....	84

## インターネットにアクセスする

EZwebでアクセスする .....	62
PCサイトビューアーでアクセスする .....	75

## 海外で利用する

グローバル機能(グローバルパスポートCDMA)を利用する .....	81
グローバルパスポートGSMを利用する .....	82

## 確認する

microSDメモ리카ードについて確認する .....	102
PINコードについて確認する .....	80
T006の主な仕様を確認する .....	139
T006の電話番号を確認する .....	47
アイコンの意味を確認する .....	26
アフターサービスについて確認する .....	137
安全上の注意事項を確認する .....	118
各種暗証番号について確認する .....	80
各部の名称を確認する .....	16
充電のしかたを確認する .....	18
同梱物を確認する .....	7

プロフィールの内容を確認する .....	47
防水の注意事項を確認する .....	10、131
本書について確認する .....	8
待受画面の見かたを確認する .....	26

## カメラで撮影する

大きなフォトを撮影する .....	89
フォトを撮影する .....	87
ムービーを録画する .....	91

## 基本操作を覚える

機能を設定する .....	112
基本的なキー操作を覚える .....	31
複数の機能を切り替えて利用する .....	29
待受画面から機能を起動する .....	30
メインメニューから機能を起動する .....	28
文字入力の方法を覚える .....	33

## ゲームで遊ぶ

EZアプリを利用する .....	73
------------------	----

## 困ったときは

安心ロックを利用する .....	15
故障とお考えになる前に .....	135

## ご利用の準備をする

au ICカードを取り外す・取り付ける .....	83
Eメール・EZwebの初期設定をする .....	21
microSDメモ리카ードを初期化する .....	103
microSDメモ리카ードをセットする・取り外す .....	24、25

PIN1コードを変更する.....	116
充電する.....	18
テレビ(ワンセグ)の初期設定をする.....	97
電源を入れる/切る.....	20
電池パックを取り外す・取り付ける.....	22, 23
ロックNo.を変更する.....	115

## 情報を調べる

EZwebを利用する.....	62
EZチャンネルプラス/EZチャンネルを利用する.....	67
EZニュースEXを利用する.....	68
PCサイトビューアーを利用する.....	75
お天気を調べる.....	64
カレンダーを表示する.....	109
地図を表示する.....	70
通話料や通信料の目安を調べる.....	63
テレビ(ワンセグ)を見る.....	98
乗り換えを調べる.....	65
待受画面から情報サイトを検索する.....	69
道を調べる.....	70
料金プランや割引サービスを調べる.....	63

## 設定をする

アラームを設定する.....	108
機能を設定する.....	112
ケータイアレンジを利用する.....	110
着信音を変更する.....	113
待受画面を変更する.....	114

## 操作方法を調べる

オンラインマニュアルを表示する.....	12
操作方法を調べる.....	106
なるほど!auを利用する.....	13

## データや情報を保護する

microSDメモ리카ードにデータをバックアップする.....	105
---------------------------------	-----

## データを交換する

Bluetooth <sup>®</sup> 機能を利用する.....	111
赤外線を使ってプロフィールを交換する.....	48

## データを表示/再生する

LISMO WAVEでFMラジオや動画を再生する.....	94
microSDメモ리카ード内のデータを表示する.....	104
音楽をLISMOで再生する.....	93
簡易留守メモを再生する.....	42
データフォルダのデータを表示する.....	100
ビデオをLISMOで再生する.....	95
本(電子書籍)をLISMOで再生する.....	96

## 電話を受ける

お留守番サービスで留守応答する.....	77
簡易留守メモで留守応答する.....	41
着信拒否する.....	12
着信転送サービスで電話を転送する.....	78
電話番号が通知されない電話を拒否する.....	79
電話を受ける.....	38
マナーモードを設定する.....	40

## 電話をかける

アドレス帳から電話をかける .....	44
通話中の相手の声を大きくする .....	37
電話番号を通知して電話をかける .....	79
電話番号を通知しないで電話をかける .....	79
電話をかける .....	37
発信履歴／着信履歴を利用して電話をかける .....	39

## 登録する

アドレス帳に電話番号などを登録する .....	43
受け取ったメールのアドレスを登録する .....	46
お気に入りリストに情報サイトを登録する .....	66
かかってきた電話の番号を登録する .....	45
カレンダーにスケジュールを登録する .....	109

## 非常時に備える

PIN1コードを変更する .....	116
安心ナビを利用する .....	71
遠隔ロックを利用する .....	14
置き忘れたau電話の位置を検索する .....	15
緊急地震速報を利用する .....	61
災害用伝言板サービスを利用する .....	13
着信があったように見せかける .....	107
ロックNo.を変更する .....	115

## メールを受け取る

Cメールを受け取る .....	59
Eメールを受け取る .....	55
受信ボックスのCメールを確認する .....	60
受信ボックスのEメールを確認する .....	56
迷惑メールを受け取りたくない .....	57

## メールを送る

Cメールを送る .....	58
Eメールを送る .....	50
送信ボックスのCメールを確認する .....	60
送信ボックスのEメールを確認する .....	56
デコレーションアニメを送る .....	54
デコレーションメールを送る .....	52
添付データを送る .....	50
撮ったフォトをメールで送る .....	88

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リパース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出ししてはいけません。(本製品は、外国為替及び外国貿易法によるリスト規制品を含みます。米国輸出規制により、以下の国々に本製品を持ち込むことはできません。(2009年9月現在)キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア)

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries- Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)



ACCESS™

NetFront® Browser

NetFront®  
M-IMAP Client

NetFront®  
SMIL Player

NetFront®  
Sync Client



brew mp.

OPERA  
software

GUIDE  
MOBILE

POWERED BY DF™

Java  
POWERED

JBlend

catalyst mobile  
Designing the Mobile Lifestyle

Bluetooth®

big Wi-Fi  
CERTIFIED®

Wi-Fi PROTECTED  
SETUP

AOSS™

5GHz  
無線  
スタート

RSA®はRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFE™はRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

Myriad Group, Myriad Groupのロゴ、およびMyriad Groupで始まる用語群はすべてMyriad Groupの商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Myriad Group, the Myriad Group logo and the family of terms carrying the "Myriad Group" prefix are trademarks of Myriad Group AG. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners. Copyright © 2001-2011 Myriad Group AG. All Rights Reserved.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、これにかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLC.の商標です。

本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアアコロン仕様を採用しています。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Copyright © 1996-2011 ACCESS Co., LTD.

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

Copyright © 2003-2011 ACCESS CO., LTD.

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。

Copyright © 2003-2011 ACCESS CO., LTD.

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。

Copyright © 2004-2011 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

Adobe, Flash, FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Brew MP™及びBrew MP™に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

Brew MP™ is a registered trademark of Qualcomm Incorporated and the Brew MP logo with interlocking circles is a trademark of Qualcomm Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。  
Operaに関する詳細については、<http://jp.opera.com>をご覧ください。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。

☎は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

Powered by JBlend™ Copyright 1997-2011 Aplix Corporation. All rights reserved.

JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、富士通は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。

AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

らくらく無線スタート®はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

Aterm®は日本電気株式会社の登録商標です。

Wi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Alliance®の商標です。

ホットスポット®はNTT コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

BBモバイルポイント®はソフトバンクテレコム株式会社の登録商標です。

livedoor®は、株式会社ライブドアの登録商標です。

WirelessGate®(ワイヤレスゲート)は株式会社トリプレットゲートの登録商標です。

Wi2 300™は株式会社ワイヤアンドワイヤレスの商標です。

「うたとも®」は、株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore® 3.0 Plusを搭載しています。

Copyright © 2005 E-Globoledge Corp. All Rights Reserved.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

DBEX™は、DIMAGIC社の商標です。

「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

「REGZA」は株式会社東芝の登録商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はCATALYST MOBILE<sup>®</sup> Readerにより実現しています。

※「CATALYST MOBILE<sup>®</sup>」はカタリスト・モバイル株式会社の登録商標です。

Microsoft<sup>®</sup> Word, Microsoft<sup>®</sup> Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

Adobe, Adobeロゴ, Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft<sup>®</sup>, Windows<sup>®</sup>, Windows Vista<sup>®</sup>, Excel<sup>®</sup>, PowerPoint<sup>®</sup>は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Windows<sup>®</sup>の正式名称は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> Operating Systemです。

画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf<sup>®</sup>を採用しております。ImageSurf<sup>®</sup>は株式会社モルフォの登録商標です。

撮影シーン判定技術には株式会社モルフォのPhotoScouter<sup>™</sup>を採用しております。PhotoScouter<sup>™</sup>は株式会社モルフォの商標です。

顔検出機能には株式会社モルフォのFaceSolidを採用しております。FaceSolidは株式会社モルフォの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

Powered by MascotCapsule<sup>®</sup> 3D e-moji engine

MascotCapsule<sup>®</sup> is a registered trademark of HI CORPORATION

© 2002-2009 HI CORPORATION. All Rights Reserved.

ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。

お使いのパソコンから:auホームページ→auオンラインマニュアル(<http://www.au.kddi.com/manual/index.html>)→「T006」を選択→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

## OpenSSL License

[OpenSSL License]

Copyright © 1998-2007 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

[Original SSLeay License]

Copyright © 1995-1998 Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com))

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS



OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

### Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

### Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.



## FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

### Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

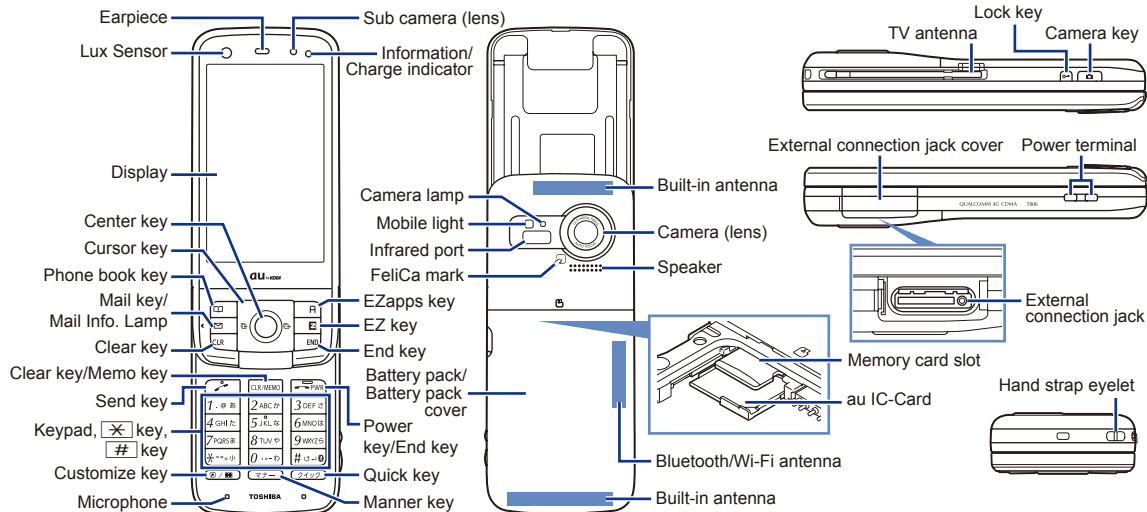
The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.385 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.561 W/kg.

### Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

**Turn off your phone before flying**

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.



## Turning Power On and Off

### ● Turning Power On

Hold down for at least one second.

### ● Turning Power Off

Hold down for at least one second.

## Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press . ▶ Press . ▶ Press .  
▶ Press .

